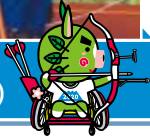


# 注目 アスリート

かごしま国体・かごしま大会が開催される2020年に向けて、活躍が期待される選手をご紹介します。



全国障害者スポーツ大会  
アーチェリー(身体)



鹿児島県身体障害者アーチェリー協会

**永田 道雄** 選手

H28年度  
全国障害者スポーツ大会  
30mダブルラウンド2位

## 生涯取り組めるスポーツ

県外にある国立自立支援センターで訓練を受けている時、アーチェリーに出会い、生涯にわたって楽しめるスポーツだと思い、始めてみました。

アーチェリーは、自分の体格や腕力に合った道具を使用すれば子どもやお年寄りでも気軽に楽しめる競技で、試行錯誤しながら、的の中心に当てられたときの快感が魅力です。

## 納得のいく結果を目指して

昨年の全国障害者スポーツ大会ではいくつかの課題を見つけることができました。それを克服できるよう、注意深く日々の練習に励んでいます。かごしま大会では納得のいく結果を出して、上位入賞を目指したいと思います。

今後も鹿児島県身体障害者アーチェリー協会のメンバー全員で活躍していきますので、応援よろしくお願いします。



国民体育大会  
ラグビーフットボール



加治木工業高等学校 教諭

**久津輪 宗一郎** 選手

H28年度  
国民体育大会2位

## 色々な人が活躍するラグビー

ラグビーは身長の高い人、低い人、体重の重い人、軽い人、色々な人が活躍することのできるスポーツです。その中でも、足の速い人たちが集まって競い合うのが7人制ラグビー。自分の持ち味はスピードで、相手を抜き去った時の爽快感はたまりません。ぜひ一度、試合を見に来てください。

## かごしま国体に向けて

3年前の岩手国体では、準優勝という成績をおさめました。昨年度は九州ブロックの代表決定戦で敗れ悔しい思いをしましたが、かごしま国体では優勝を目標に、チーム一丸となって練習しています。本県のラグビープレイヤーの目標になれるよう、日々励んでいきたいと思っています。また、かごしま国体に選手として携われることを誇りに思い、全力で楽しみながらプレーしたいと思います。



国民体育大会  
フェンシング



鹿児島高等学校

**林 祥蓮** 選手

H30年度  
JOCジュニアオリンピック  
U-17個人1位

## オリンピック選手に憧れて

ロンドンオリンピックで、太田雄貴選手(現フェンシング協会会長)が海外の大きな選手たちを次々と破り勝ち上がっていく姿に憧れて、フェンシングを始めました。フェンシングの魅力はスピードのあるダイナミックなプレーと技の駆け引き。自分の狙った技が決まったときはとても楽しいです。

## フェンシングの魅力を伝えたい

昨年はジュニアオリンピック、アジア選手権、ワールドカップで優勝や準優勝を果たしました。また、世界選手権にも出場するなど、大きな経験を積んだことが、オリンピック金メダル獲得という目標を掲げることにつながりました。かごしま国体では絶対に優勝します。さらに、自分が太田選手に憧れたように、観客の方々にフェンシングの魅力を伝えられるような試合をしたいです。

問い合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局 Tel.099-286-2874

かごしま国体・大会

検索